

『その他』

(10) 研究班が行った都道府県個別訪問のように個別的な面談による情報交換等について、今後の継続に関する御希望について、下記①～⑤から選択してください。【PD】

- ①強く希望 ②まずまず希望 ③どちらとも言えない ④あまり希望しない ⑤全く希望しない

(11) 研究班による都道府県個別訪問について御要望・御意見等、御自由に御記入ください。

4. 研究班による情報発信について

研究班では研究報告書を毎年作成しており、研究班からの情報発信として、都道府県のへき地保健医療行政担当者の方々や、へき地医療支援機構の専任担当官の方々にも、研究報告書を御届けさせて頂いております。他にも、研究成果を基にした情報発信を行っておりますが、これらの情報発信について、へき地保健医療対策に関する効果という視点での評価を御回答ください。

(1) 今までに研究班が作成した総括・総合研究報告書（平成 22～26 年度）が、へき地保健医療対策に関する効果という視点での評価を下記①～⑤から選択してください。【PD】

- ①非常に有効 ②まずまず有効 ③どちらとも言えない ④あまり有効でない ⑤全く有効でない

(2) 平成 25 年度、都道府県第 11 次へき地保健医療計画の進捗状況調査の集計結果と、都道府県個別訪問の結果を基に作成したリーフレットについて、へき地保健医療対策に関する効果という視点での評価を下記①～⑤から選択してください。【PD】

- ①非常に有効 ②まずまず有効 ③どちらとも言えない ④あまり有効でない ⑤全く有効でない

(3) 各都道府県のへき地保健医療に関する具体的な取組みを取りまとめて作成した、特徴的な取組み事例集（DVD として平成 26 年に配布）について、へき地保健医療対策に関する効果という視点での評価を下記①～⑤から選択してください。【PD】

- ①非常に有効 ②まずまず有効 ③どちらとも言えない ④あまり有効でない ⑤全く有効でない

(4) 研究班による情報発信について御要望・御意見等、御自由に御記入ください。

5. その他

今後のへき地保健医療対策について、御自由に御意見をお書きください。

御協力ありがとうございました

資料2(2-2)

資料2 (2-2)

	①都道府県へき地保健医療担当者	②都道府県へき地医療支援機構専任担当官	①都道府県へき地保健医療担当者
都道府県	2	2	4

1 研究班が行ってきた各種調査について

『へき地保健医療計画の策定時点』

- (1) 第11次へき地保健医療計画の策定において、各種調査の必要性があったかどうか下記①～⑤から選択してください。
- (2) 第11次へき地保健医療計画の策定において、各種調査の負担について下記①～⑤から選択してください。
- (3) 第11次へき地保健医療計画の策定に、各種調査が有効だったかについて下記①～⑤から選択してください。

②	②	②
②	②	③
②	③	②

『へき地保健医療計画の実行時点』

- (4) へき地保健医療計画を円滑に実行していくために、各種調査の必要性があったかどうか下記①～⑤から選択してください。
- (5) へき地保健医療計画を円滑に実行していくために行われた、各種調査の負担について下記①～⑤から選択してください。
- (6) へき地保健医療計画を円滑に実行していくために、各種調査が有効だったかについて下記①～⑤から選択してください。

③	②	②
②	②	③
③	③	②

『へき地保健医療計画の評価時点』

- (7) へき地保健医療計画を評価するにあたり、各種調査の必要性があったかどうか下記①～⑤から選択してください。
- (8) へき地保健医療計画を評価するにあたり行われた、各種調査の負担について下記①～⑤から選択してください。
- (9) へき地保健医療計画を評価するにあたり、各種調査が有効だったかについて下記①～⑤から選択してください。

③	①	②
②	②	③
③	②	②

『その他』

- (10) 研究班によって行われた各種調査について御要望・御意見等、御自由に御記入ください。

へき地医療対策を進める上で、本県における課題などを改めて認識する機会になったと考えます。		
--	--	--

2 全国へき地医療支援機構等連絡会議で行われたグループワークについて

『へき地保健医療計画の策定時点』

- (1) 第11次へき地保健医療計画の策定において、連絡会議でグループワークを開催する必要性があったかどうか下記①～⑤から選択してください。
- (2) 第11次へき地保健医療計画の策定において行われた、連絡会議のグループワークに参加する負担について下記①～⑤から選択してください。
- (3) 第11次へき地保健医療計画の策定に、連絡会議のグループワークが有効だったかについて、下記①～⑤から選択してください。

③	②	②
③	②	④
③	③	②

『へき地保健医療計画の実行時点』

- (4) へき地保健医療計画を円滑に実行していくために、連絡会議でグループワークを開催する必要性があったかどうか下記①～⑤から選択してください。
- (5) へき地保健医療計画を円滑に実行していくために行われた、連絡会議のグループワークに参加する負担について下記①～⑤から選択してください。
- (6) へき地保健医療計画を円滑に実行していくために、連絡会議のグループワークが有効だったかについて下記①～⑤から選択してください。

③	②	②
③	②	④
③	③	②

②都道府県へき地医療支援機構専任担当官	①都道府県へき地保健医療担当者	②都道府県へき地医療支援機構専任担当官	①都道府県へき地保健医療担当者	①都道府県へき地保健医療担当者	①都道府県へき地保健医療担当者
4	5	5	6	7	8

②	③	③	②	③	①
③	④	④	③	③	④
②	③	③	②	③	①

②	③	③	②	②	①
③	④	④	③	①	④
②	③	③	②	②	①

②	③	③	②	/	①
③	④	④	③	/	④
②	③	③	②	/	①

				調査項目が非常に多く、市町村等への負担も大きいため、調査項目の絞り込みをして欲しい。	調査への回答作成を通じて、本県のへき地医療における現状、課題を再確認することができた。
--	--	--	--	--	---

②	②		③	③	①
④	④		②	③	④
②	②		③	③	①

②	②		③	③	①
④	④		②	③	④
②	②		③	③	①

資料2 (2-2)

	①都道府県へき地保健医療担当者	②都道府県へき地医療支援機構専任担当官	①都道府県へき地保健医療担当者
都道府県	2	2	4

『へき地保健医療計画の評価時点』

(7) へき地保健医療計画を評価するにあたり、連絡会議でグループワークを開催する必要性があったかどうか下記①～⑤から選択してください。	③	①	②
(8) へき地保健医療計画を評価するにあたり行われた、連絡会議のグループワークに参加する負担について下記①～⑤から選択してください。	③	②	④
(9) へき地保健医療計画を評価するにあたり、連絡会議のグループワークが有効だったかについて下記①～⑤から選択してください。	③	③	②

『その他』

(10) 連絡会議のグループワークについて、今後の継続に関する御希望について下記①～⑤から選択してください。	③	②	②
(11) 連絡会議のグループワークについて御要望・御意見等、御自由に御記入ください。(グループワークで取上げたいテーマや、グループワークの方法等)	グループワークの場でも、各県で苦労している点や、うまくいっていない点などについてはたくさん発言があるものの、工夫してうまくいっている話などについてはなかなか聞かれないという印象があります。	グループワークで生の情報交換ができることは大変有効と考える。	

3 研究班が行ってきた都道府県個別訪問について

『へき地保健医療計画の策定時点』

(1) 第11次へき地保健医療計画の策定において、研究班による都道府県個別訪問の必要性があったかどうか下記①～⑤から選択してください。	②	②	②
(2) 第11次へき地保健医療計画の策定期間に、研究班による個別訪問を受ける負担について、下記①～⑤から選択してください。	②	②	④
(3) 第11次へき地保健医療計画の策定に、研究班による都道府県個別訪問が有効だったかについて、下記①～⑤から選択してください。	②	③	②

『へき地保健医療計画の実行時点』

(4) へき地保健医療計画を円滑に実行していくために、研究班による都道府県個別訪問の必要性があったかどうか下記①～⑤から選択してください。	③	③	②
(5) へき地保健医療計画を円滑に実行していくために行われた、研究班による個別訪問を受ける負担について下記①～⑤から選択してください。	②	②	④
(6) へき地保健医療計画を円滑に実行していくために、研究班による都道府県個別訪問が有効だったかについて下記①～⑤から選択してください。	③	③	②

『へき地保健医療計画の評価時点』

(7) へき地保健医療計画を評価するにあたり、研究班による都道府県個別訪問の必要性があったかどうか下記①～⑤から選択してください。	③	②	②
(8) へき地保健医療計画を評価するにあたり、研究班による個別訪問を受ける負担について、下記①～⑤から選択してください。	②	②	④
(9) へき地保健医療計画を評価するにあたり、研究班による都道府県個別訪問が有効だったかについて、下記①～⑤から選択してください。	③	③	②

②都道府県へき地医療支援機構専任担当官	①都道府県へき地保健医療担当者	②都道府県へき地医療支援機構専任担当官	①都道府県へき地保健医療担当者	①都道府県へき地保健医療担当者	①都道府県へき地保健医療担当者
4	5	5	6	7	8

②	③		③	/	①
④	④		②	/	④
②	③		③	/	①

②	②		④	③	②
			<p>・参加者の担当している業務の範囲が違っており、テーマに対する理解度はまちまちである。</p> <p>・司会、書記、発表者を、都道府県の参加者に割り振られるため、グループワークに集中できない。</p> <p>以上のことから、参加者に対しての役割分担は行わず、テーマを熟知した担当者(これまでファシリテーターとして参加してきた医師)が進行と発表を行うべき。</p>		へき地医療施策の立案、遂行のための、全県との情報交換の貴重な場であり、今後も継続していただきたい。

②	③	③	②	③	①
④	④	④	③	③	④
②	③	③	②	③	①

②	③	③	②	④	①
④	④	④	③	②	④
②	③	③	②	④	①

②	③	③	②	/	①
④	④	④	③	/	④
②	③	③	②	/	①

資料2 (2-2)

	①都道府県へき地保健医療担当者	②都道府県へき地医療支援機構専任担当官	①都道府県へき地保健医療担当者
都道府県	2	2	4

『その他』

(10) 研究班が行った都道府県個別訪問のように個別的な面談による情報交換等について、今後の継続に関する御希望について、下記①～⑤から選択してください。

(11) 研究班による都道府県個別訪問について御要望・御意見等、御自由に御記入ください。

	③	②	②
	例年、個別訪問の時期が冬期間であるため、お忙しい中訪問していただいたにも関わらず、悪天候による交通機関の乱れなどにより十分なお時間を確保できないなど、大変ご不便をおかけしていると感じております。		

4 研究班による情報発信について

(1) 今までに研究班が作成した総括・総合研究報告書(平成22～26年度)が、へき地保健医療対策に関する効果という視点での評価を下記①～⑤から選択してください。

(2) 平成25年度、都道府県第11次へき地保健医療計画の進捗状況調査の集計結果と、都道府県個別訪問の結果を基に作成したリーフレットについて、へき地保健医療対策に関する効果という視点での評価を下記①～⑤から選択してください。

(3) 各都道府県のへき地保健医療に関する具体的な取組みを取りまとめた、特徴的な取組み事例集(DVDとして平成26年に配布)について、へき地保健医療対策に関する効果という視点での評価を下記①～⑤から選択してください。

(4) 研究班による情報発信について御希望、御意見等、御自由に御記入ください。

	②	②	③
	②	②	③
	②	③	③
	各県の先進的な取組事例の紹介などは、本県においても非常に参考になっていると考えます。		

5 その他

(1) 今後のへき地保健医療対策について、御自由に御意見をお書きください。

	人口減少、高齢化が進むへき地において、今後、現状の医療環境(巡回診療、医師1人診療所設置等)を維持するのか、新たな医療環境を構築(例えば患者の輸送対応等)するのかについて、関係者を交え十分に議論していく必要があると考えます。	人口減少、高齢化が進むへき地において、今後、現状の医療環境(巡回診療、医師1人診療所設置等)を維持するのか、新たな医療環境を構築(例えば患者の輸送対応等)するのかについて、関係者を交え十分に議論していく必要があると考えます。	
--	--	--	--

②都道府県へき地医療支援機構専任担当官	①都道府県へき地保健医療担当者	②都道府県へき地医療支援機構専任担当官	①都道府県へき地保健医療担当者	①都道府県へき地保健医療担当者	①都道府県へき地保健医療担当者
4	5	5	6	7	8

②	②	②	②	③	①
			訪問時に、研究班の方から、研究結果の概要を説明していただきました。 また、これまでの訪問や研究結果を踏まえて、有効と思われる他県の優良事例等について、助言していただけるとありがたい。		へき地医療施策の立案、遂行のための、情報交換やアドバイスをいただける貴重な場であり、今後も継続していただきたい。

③	③	③	②	②	①
③	③	③	②	②	①
③	③	③	②	②	①
					他県の先進事例等の情報を収集する機会となっており、今後も継続していただきたい。

					<ul style="list-style-type: none"> 国の実施要綱の基準に該当しないが、実質的にへき地医療を行っている民間医療機関を、どうへき地医療体制に組み込み支援していくか、検討していく必要がある。
--	--	--	--	--	--

資料2 (2-2)

	②都道府県へき地医療支援機構 専任担当官	①都道府県へき地保健医 療担当者	②都道府県へき地医療支 援機構専任担当官
都道府県	8	9	9

1 研究班が行ってきた各種調査について

『へき地保健医療計画の策定時点』

- (1) 第11次へき地保健医療計画の策定において、各種調査の必要性があったかどうか下記①～⑤から選択してください。
- (2) 第11次へき地保健医療計画の策定において、各種調査の負担について下記①～⑤から選択してください。
- (3) 第11次へき地保健医療計画の策定に、各種調査が有効だったかについて下記①～⑤から選択してください。

②	②	②
②	②	②
③	②	②

『へき地保健医療計画の実行時点』

- (4) へき地保健医療計画を円滑に実行していくために、各種調査の必要性があったかどうか下記①～⑤から選択してください。
- (5) へき地保健医療計画を円滑に実行していくために行われた、各種調査の負担について下記①～⑤から選択してください。
- (6) へき地保健医療計画を円滑に実行していくために、各種調査が有効だったかについて下記①～⑤から選択してください。

③	③	③
②	②	②
②	③	③

『へき地保健医療計画の評価時点』

- (7) へき地保健医療計画を評価するにあたり、各種調査の必要性があったかどうか下記①～⑤から選択してください。
- (8) へき地保健医療計画を評価するにあたり行われた、各種調査の負担について下記①～⑤から選択してください。
- (9) へき地保健医療計画を評価するにあたり、各種調査が有効だったかについて下記①～⑤から選択してください。

②	②	②
②	②	②
②	②	②

『その他』

- (10) 研究班によって行われた各種調査について御要望・御意見等、御自由に御記入ください。

当県は、へき地の定義に当てはまらない地域で、医師不足地域が複数存在しており、効率を考慮したへき地医療対策を行っていく必要がある。そのあたりにフォーカスした研究・調査が必要と考える。		
--	--	--

2 全国へき地医療支援機構等連絡会議で行われたグループワークについて

『へき地保健医療計画の策定時点』

- (1) 第11次へき地保健医療計画の策定において、連絡会議でグループワークを開催する必要性があったかどうか下記①～⑤から選択してください。
- (2) 第11次へき地保健医療計画の策定において行われた、連絡会議のグループワークに参加する負担について下記①～⑤から選択してください。
- (3) 第11次へき地保健医療計画の策定に、連絡会議のグループワークが有効だったかについて、下記①～⑤から選択してください。

③	②	②
②	③	③
④	②	②

『へき地保健医療計画の実行時点』

- (4) へき地保健医療計画を円滑に実行していくために、連絡会議でグループワークを開催する必要性があったかどうか下記①～⑤から選択してください。
- (5) へき地保健医療計画を円滑に実行していくために行われた、連絡会議のグループワークに参加する負担について下記①～⑤から選択してください。
- (6) へき地保健医療計画を円滑に実行していくために、連絡会議のグループワークが有効だったかについて下記①～⑤から選択してください。

④	③	③
①	④	④
⑤	③	③

①都道府県へき地保健医療担当者	①都道府県へき地保健医療担当者	①都道府県へき地保健医療担当者	②都道府県へき地医療支援機構専任担当官	①都道府県へき地保健医療担当者	①都道府県へき地保健医療担当者
10	11	13	13	15	16

②	③	④	④	②	③
③	②	③	②	③	③
②	③	④	④	②	③

②		④	④	②	③
③	②	③	②	③	③
②		④	④	②	③

②		④	④	②	③
③		①	②	③	①
②		④	④	②	③

			既にある資料から抜き出して記入する調査項目ばかりで、調査による新たな気づきはなかった。 毎年提出する国の「へき地医療現況調査」とのダブリ感も大きかった。		
--	--	--	---	--	--

③	③	①	③	②	③
②	③		①	③	①
③	③		④	②	③

③		④	③	②	③
②		②	①	③	①
③		④	④	②	③

資料2 (2-2)

	②都道府県へき地医療支援機構 専任担当官	①都道府県へき地保健医 療担当者	②都道府県へき地医療支 援機構専任担当官
都道府県	8	9	9

『へき地保健医療計画の評価時点』

- (7) へき地保健医療計画を評価するにあたり、連絡会議でグループワークを開催する必要性があったかどうか下記①～⑤から選択してください。
- (8) へき地保健医療計画を評価するにあたり行われた、連絡会議のグループワークに参加する負担について下記①～⑤から選択してください。
- (9) へき地保健医療計画を評価するにあたり、連絡会議のグループワークが有効だったかについて下記①～⑤から選択してください。

⑤	②	②
①	④	④
⑤	②	②

『その他』

- (10) 連絡会議のグループワークについて、今後の継続に関する御希望について下記①～⑤から選択してください。
- (11) 連絡会議のグループワークについて御要望・御意見等、御自由に御記入ください。(グループワークで取上げたいテーマや、グループワークの方法等)

⑤	②	②
一昨年は初めて参加しましたが、グループでの討議は楽しかったと記憶しています。ただし、それが有意義だったかどうかは何とも言えません。昨年は連絡会議の日程が通知されたのが遅く、診療支援と重なってしまい、参加できませんでした。今年も金曜開催だと、診療支援と重なってしまうので、参加が難しいです。		

3 研究班が行ってきた都道府県個別訪問について

『へき地保健医療計画の策定時点』

- (1) 第11次へき地保健医療計画の策定において、研究班による都道府県個別訪問の必要性があったかどうか下記①～⑤から選択してください。
- (2) 第11次へき地保健医療計画の策定期間に、研究班による個別訪問を受ける負担について、下記①～⑤から選択してください。
- (3) 第11次へき地保健医療計画の策定に、研究班による都道府県個別訪問が有効だったかについて、下記①～⑤から選択してください。

④	①	①
②	④	④
④	②	②

『へき地保健医療計画の実行時点』

- (4) へき地保健医療計画を円滑に実行していくために、研究班による都道府県個別訪問の必要性があったかどうか下記①～⑤から選択してください。
- (5) へき地保健医療計画を円滑に実行していくために行われた、研究班による個別訪問を受ける負担について下記①～⑤から選択してください。
- (6) へき地保健医療計画を円滑に実行していくために、研究班による都道府県個別訪問が有効だったかについて下記①～⑤から選択してください。

④	③	③
②	④	④
④	③	③

『へき地保健医療計画の評価時点』

- (7) へき地保健医療計画を評価するにあたり、研究班による都道府県個別訪問の必要性があったかどうか下記①～⑤から選択してください。
- (8) へき地保健医療計画を評価するにあたり、研究班による個別訪問を受ける負担について、下記①～⑤から選択してください。
- (9) へき地保健医療計画を評価するにあたり、研究班による都道府県個別訪問が有効だったかについて、下記①～⑤から選択してください。

④	②	②
②	④	④
④	②	②

①都道府県へき地保健医療担当者	①都道府県へき地保健医療担当者	①都道府県へき地保健医療担当者	②都道府県へき地医療支援機構専任担当官	①都道府県へき地保健医療担当者	①都道府県へき地保健医療担当者
10	11	13	13	15	16

③			③	②	③
②			①	③	①
③			④	②	③

④	③	④	④	②	③
			グループワークの中で他県の取組を聞くことができる利点があったが、各県で事情が異なるため一つの方向性を持ったまとめを作成することは困難である。		

③			②	②	③
③			⑤	③	①
③			③	②	③

③		④	②	②	③
③		④	⑤	③	①
③		④	③	②	③

③		②	②	②	③
③		④	⑤	③	①
③		①	②	②	③

資料2 (2-2)

	②都道府県へき地医療支援機構 専任担当官	①都道府県へき地保健医 療担当者	②都道府県へき地医療支 援機構専任担当官
都道府県	8	9	9

『その他』

(10) 研究班が行った都道府県個別訪問のように個別的な面談による情報交換等について、今後の継続に関する御希望について、下記①～⑤から選択してください。

④

②

②

(11) 研究班による都道府県個別訪問について御要望・御意見等、御自由に御記入ください。

せっかくご訪問いただいているのに、失礼とは存じますが、形式的なものになっており、専門官が交代した際などに限ってご訪問いただいた方がいいかも知れません。

4 研究班による情報発信について

(1) 今までに研究班が作成した総括・総合研究報告書(平成22～26年度)が、へき地保健医療対策に関する効果という視点での評価を下記①～⑤から選択してください。

④

③

③

(2) 平成25年度、都道府県第11次へき地保健医療計画の進捗状況調査の集計結果と、都道府県個別訪問の結果を基に作成したリーフレットについて、へき地保健医療対策に関する効果という視点での評価を下記①～⑤から選択してください。

④

②

②

(3) 各都道府県のへき地保健医療に関する具体的な取組みを取りまとめて作成した、特徴的な取組み事例集(DVDとして平成26年に配布)について、へき地保健医療対策に関する効果という視点での評価を下記①～⑤から選択してください。

④

②

②

報告書・DVDとも貰っておわりの感があります。

(4) 研究班による情報発信について御希望、御意見等、御自由に御記入ください。

5 その他

(1) 今後のへき地保健医療対策について、御自由に御意見をお書きください。

地域研修制度などで医師数を増やす施策を行っているが、実際に増えるのは、何年も先である。初期研修医のマッチングも増加しているが、地域偏在、診療科偏在があり、へき地医療に従事する医師が増えない。複数の医師不足地域をかかえ、効率を考慮したへき地医療対策をとる必要がある。

①都道府県へき地保健医療担当者	①都道府県へき地保健医療担当者	①都道府県へき地保健医療担当者	②都道府県へき地医療支援機構専任担当官	①都道府県へき地保健医療担当者	①都道府県へき地保健医療担当者
10	11	13	13	15	16

③		②	②	②	③
		へき地保健医療計画に対するもろもろの支援というよりも、訪問にいられた先生の地域医療への情熱や視点に刺激を受けた。	研究班の先生方に、自県の取組を理解していただき、他県の取り組みなどをアドバイスいただける利点はあった。		

②	③	②	③	②	③
②	③	④	③	②	③
③	③	④	③	②	③
			国が都道府県の取組状況を分析するためには情報発信は有効だと思うが、各都道府県にとってはあまり有効ではないのではないか。		

	各都道府県の実情を踏まえ、今後の調査方法等を検討していただきたい。		へき地保健医療対策において、まず国がグランドデザインを持つべきである。第10次から国はこれをあきらめてしまった。国が考えを持たずに都道府県の取組を集め、良いものがあつたら紹介し誘導するという手法が近年多い。国はもっと汗をかくべきである。		
--	-----------------------------------	--	--	--	--

資料2 (2-2)

	①都道府県へき地保健医療担当者	①都道府県へき地保健医療担当者	②都道府県へき地医療支援機構専任担当官
都道府県	17	18	18

1 研究班が行ってきた各種調査について

『へき地保健医療計画の策定時点』

- (1) 第11次へき地保健医療計画の策定において、各種調査の必要性があったかどうか下記①～⑤から選択してください。
- (2) 第11次へき地保健医療計画の策定において、各種調査の負担について下記①～⑤から選択してください。
- (3) 第11次へき地保健医療計画の策定に、各種調査が有効だったかについて下記①～⑤から選択してください。

②	②	③
③	③	③
③	②	③

『へき地保健医療計画の実行時点』

- (4) へき地保健医療計画を円滑に実行していくために、各種調査の必要性があったかどうか下記①～⑤から選択してください。
- (5) へき地保健医療計画を円滑に実行していくために行われた、各種調査の負担について下記①～⑤から選択してください。
- (6) へき地保健医療計画を円滑に実行していくために、各種調査が有効だったかについて下記①～⑤から選択してください。

②	②	③
②	③	③
③	②	③

『へき地保健医療計画の評価時点』

- (7) へき地保健医療計画を評価するにあたり、各種調査の必要性があったかどうか下記①～⑤から選択してください。
- (8) へき地保健医療計画を評価するにあたり行われた、各種調査の負担について下記①～⑤から選択してください。
- (9) へき地保健医療計画を評価するにあたり、各種調査が有効だったかについて下記①～⑤から選択してください。

③	②	③
③	③	③
③	②	③

『その他』

- (10) 研究班によって行われた各種調査について御要望・御意見等、御自由に御記入ください。

	支援機構、拠点病院、へき地診療所の現状等、厚生労働省が年1回実施するへき地医療現況調査と重複している設問については、省略できるとよい。	
--	---	--

2 全国へき地医療支援機構等連絡会議で行われたグループワークについて

『へき地保健医療計画の策定時点』

- (1) 第11次へき地保健医療計画の策定において、連絡会議でグループワークを開催する必要性があったかどうか下記①～⑤から選択してください。
- (2) 第11次へき地保健医療計画の策定において行われた、連絡会議のグループワークに参加する負担について下記①～⑤から選択してください。
- (3) 第11次へき地保健医療計画の策定に、連絡会議のグループワークが有効だったかについて、下記①～⑤から選択してください。

②	③	②
②	③	④
②	②	②

『へき地保健医療計画の実行時点』

- (4) へき地保健医療計画を円滑に実行していくために、連絡会議でグループワークを開催する必要性があったかどうか下記①～⑤から選択してください。
- (5) へき地保健医療計画を円滑に実行していくために行われた、連絡会議のグループワークに参加する負担について下記①～⑤から選択してください。
- (6) へき地保健医療計画を円滑に実行していくために、連絡会議のグループワークが有効だったかについて下記①～⑤から選択してください。

②	③	
②	②	
②	③	

①都道府県へき地保健医療担当者	①都道府県へき地保健医療担当者	①都道府県へき地保健医療担当者	②都道府県へき地医療支援機構専任担当官	①都道府県へき地保健医療担当者	②都道府県へき地医療支援機構専任担当官	①都道府県へき地保健医療担当者
19	20	21	21	22	23	24

②	③	②	②	①	①	②
④	③	②	②	②	④	②
②	②	②	③	①	③	③

②	③	②	③	②	②	②
④	④	②	②	②	④	②
②	②	②	③	②	②	②

②	④	②	③	②	②	④
④	④	②	②	②	④	②
②	④	②	③	②	②	④

--	--	--	--	--	--	--

③	③	②	②	②	②	②
②	④	②	④	③	④	④
②	②	②	②	②	②	②

③	③	②	②	③	②	②
②	④	②	③	③	④	④
②	②	②	②	③	②	②

資料2 (2-2)

	①都道府県へき地保健医療担当者	①都道府県へき地保健医療担当者	②都道府県へき地医療支援機構専任担当官
都道府県	17	18	18

『へき地保健医療計画の評価時点』

(7) へき地保健医療計画を評価するにあたり、連絡会議でグループワークを開催する必要性があったかどうか下記①～⑤から選択してください。	②	③	
(8) へき地保健医療計画を評価するにあたり行われた、連絡会議のグループワークに参加する負担について下記①～⑤から選択してください。	②	②	
(9) へき地保健医療計画を評価するにあたり、連絡会議のグループワークが有効だったかについて下記①～⑤から選択してください。	②	③	

『その他』

(10) 連絡会議のグループワークについて、今後の継続に関する御希望について下記①～⑤から選択してください。	③	③	
(11) 連絡会議のグループワークについて御要望・御意見等、御自由に御記入ください。 (グループワークで取上げたいテーマや、グループワークの方法等)			

3 研究班が行ってきた都道府県個別訪問について

『へき地保健医療計画の策定時点』

(1) 第11次へき地保健医療計画の策定において、研究班による都道府県個別訪問の必要性があったかどうか下記①～⑤から選択してください。	③	②	②
(2) 第11次へき地保健医療計画の策定期間に、研究班による個別訪問を受ける負担について、下記①～⑤から選択してください。	③	③	④
(3) 第11次へき地保健医療計画の策定に、研究班による都道府県個別訪問が有効だったかについて、下記①～⑤から選択してください。	③	②	②

『へき地保健医療計画の実行時点』

(4) へき地保健医療計画を円滑に実行していくために、研究班による都道府県個別訪問の必要性があったかどうか下記①～⑤から選択してください。	③	②	②
(5) へき地保健医療計画を円滑に実行していくために行われた、研究班による個別訪問を受ける負担について下記①～⑤から選択してください。	③	③	④
(6) へき地保健医療計画を円滑に実行していくために、研究班による都道府県個別訪問が有効だったかについて下記①～⑤から選択してください。	③	②	②

『へき地保健医療計画の評価時点』

(7) へき地保健医療計画を評価するにあたり、研究班による都道府県個別訪問の必要性があったかどうか下記①～⑤から選択してください。	③	②	②
(8) へき地保健医療計画を評価するにあたり、研究班による個別訪問を受ける負担について、下記①～⑤から選択してください。	③	③	④
(9) へき地保健医療計画を評価するにあたり、研究班による都道府県個別訪問が有効だったかについて、下記①～⑤から選択してください。	③	②	②

①都道府県へき地保健医療担当者	①都道府県へき地保健医療担当者	①都道府県へき地保健医療担当者	②都道府県へき地医療支援機構専任担当官	①都道府県へき地保健医療担当者	②都道府県へき地医療支援機構専任担当官	①都道府県へき地保健医療担当者
19	20	21	21	22	23	24

③	③	②	②	③	②	②
②	④	②	③	③	④	④
②	②	②	②	③	②	②

④	③	③	②	③	③	②
毎年グループワークをやるよりも、参考となるような各県の先進的な取組事例などの情報提供を受けたい。	都道府県の担当者間の横のつながりを構築するという面において有効性が感じられた。					他都道府県とのグループワークは、よその現状や取組事例等を聞く良い機会でも参考になった。

③	③	②	②	③	②	④
②	④	②	④	③	④	②
③	②	②	②	③	②	④

③	③	②	②	③	②	④
②	④	②	③	③	④	②
③	②	②	②	③	②	④

③	③	②	②	③	②	④
②	④	②	③	③	④	②
③	②	②	②	③	②	④

資料2 (2-2)

	①都道府県へき地保健医療担当者	①都道府県へき地保健医療担当者	②都道府県へき地医療支援機構専任担当官
都道府県	17	18	18

『その他』

(10) 研究班が行った都道府県個別訪問のように個別的な面談による情報交換等について、今後の継続に関する御希望について、下記①～⑤から選択してください。

③

②

②

(11) 研究班による都道府県個別訪問について御要望・御意見等、御自由に御記入ください。

4 研究班による情報発信について

(1) 今までに研究班が作成した総括・総合研究報告書(平成22～26年度)が、へき地保健医療対策に関する効果という視点での評価を下記①～⑤から選択してください。

③

③

②

(2) 平成25年度、都道府県第11次へき地保健医療計画の進捗状況調査の集計結果と、都道府県個別訪問の結果を基に作成したリーフレットについて、へき地保健医療対策に関する効果という視点での評価を下記①～⑤から選択してください。

③

③

③

(3) 各都道府県のへき地保健医療に関する具体的な取組みを取りまとめて作成した、特徴的な取組み事例集(DVDとして平成26年に配布)について、へき地保健医療対策に関する効果という視点での評価を下記①～⑤から選択してください。

③

③

③

(4) 研究班による情報発信について御希望、御意見等、御自由に御記入ください。

各種調査の結果を都道府県名が分からない形で集計されているが、他県の状況を参考にさせていただくこともあると思われるので、可能であれば都道府県名も掲載していただきたい。

5 その他

(1) 今後のへき地保健医療対策について、御自由に御意見をお書きください。

①都道府県へき地保健医療担当者	①都道府県へき地保健医療担当者	①都道府県へき地保健医療担当者	②都道府県へき地医療支援機構専任担当官	①都道府県へき地保健医療担当者	②都道府県へき地医療支援機構専任担当官	①都道府県へき地保健医療担当者
19	20	21	21	22	23	24

③	③	③	②	③	②	④
毎年実施するのではなく、へき地保健医療計画期間である5年に1回の実施でも良いのではないのでしょうか。						個別訪問をいただいても、あまり参考にならなかった。せっかく来ていただくなら、他都道府県の取組の好事例などをもっと提供していただけたらと思う。

②	②	②	③	②	④	③
③	②	②	③	③	②	④
②	②	②	③	④	③	②

従来のへき地保健医療対策としてはへき地診療所及びへき地医療拠点病院の巡回診療の実施により、地域医療の確保に努めてきたが、人口減少と高齢化が進展していく中で、今後は在宅医療の推進についても考えていかなければならないという課題が出てくると思われるので、対策を検討していかなければならない。						新専門医制度に合わせて、他都道府県が自治医大医師に対して今後どのような対応を取るのか(配置先の影響等)、情報を教えていただけると助かります。
--	--	--	--	--	--	--